

平成 29 年度三重県厚生事業団事業報告書

1 いなば園の自立経営

三重県いなば園は、障害者総合支援法サービス体系で利用者本位の支援を行った。障害者支援施設への入所者は 3 名で、地域から 3 名であった。退所者は 7 名で、地域移行者 3 名、他施設への移行者 2 名、病院への入院者 2 名であった。

福祉型障害児入所施設は入所児が 3 名(内措置 2 名、契約 1 名)、退所児は 5 名で全員が地域移行であった。

2 三重県身体障害者総合福祉センターの指定管理

三重県身体障害者総合福祉センターを、指定管理者として管理運営を行った。障害者支援施設部門は、障害者総合支援法サービス体系で支援を行い、入所利用者の地域移行者は 15 名で、退所者総数に対する割合(地域移行率)は 75.0%であった。

3 第五次中期経営計画の取組み

(1) マネジメントシステムの展開

「バランススコアカード」に沿って、所属長のマネジメントシートを用いて、数値目標の設定、情報の共有化、対話による事業実施などの手法により、法人理念に基づいた経営を行った。

(2) 利用者、職員アンケートの実施

現状を正確に把握、認識するため、利用者並びに家族、及び職員に対し意識調査をアンケート形式で行った。

対 象	実施日	回 答 数
いなば園 利用者嗜好調査	平成 30 年 2 月	149/149 名(100%) ※職員代筆含
いなば園 利用者アンケート	平成 29 年 12 月	148/149 名(99.3%) ※職員代筆含
いなば園 保護者アンケート	平成 29 年 12 月 ～平成 30 年 1 月	105/148 名(70.9%)
身障センター 利用者アンケート	平成 29 年 8 月 平成 30 年 2 月	84/121 件(69.4%) 92/120 件(76.7%)
事業団職員アンケート	平成 29 年 12 月	155/169 名(91.7%)

(3) 人材育成の取組み

平成 29 年度採用職員を対象に 4 月 3、4 日に「新入職員研修」、10 月 11 日に「採用後 6 か月研修」を、「採用後 10 年研修」を 9 月 13 日に「中堅職員研修」として実施した。また、新たに管理職に任用された職員を対象に 7 月 6 日に「課長・寮長昇格時研修」「副寮長昇格時研修」を実施した。他に 4 月 11、12 日、7 月 26、27 日に課題別法人研修を実施する等の研修活動を行った。

人事考課制度の考課結果に基づき、3 月賞与を支給した。

4 法人の運営

(1) 理事会の開催

法人の事業報告、収支決算及び事業計画、予算等について審議するため理事会を開催した。

	開催期日	審議内容
第98回理事会	平成29年5月30日	<ul style="list-style-type: none">平成28年度事業報告及び決算の承認について社会福祉充実計画の承認について平成29年度定時評議員会の招集について平成29年度定時評議員会の議案及び報告の提案について諸規程の改正について
第99回理事会	平成29年6月15日	<ul style="list-style-type: none">理事長の選定について業務執行理事の選定及び業務について
第100回理事会	平成29年7月20日	<ul style="list-style-type: none">諸規程の改正について平成29年度補正予算について
第101回理事会	平成29年12月22日	<ul style="list-style-type: none">諸規程の改正について
第102回理事会	平成30年3月20日	<ul style="list-style-type: none">平成29年度第1回臨時評議員会の招集について平成29年度第1回臨時評議員会の議案の提案について
第103回理事会	平成30年3月28日	<ul style="list-style-type: none">業務執行理事の選定及び業務について施設長の選任について諸規程の改正について平成29年度補正予算について平成30年度事業計画及び予算について

(2) 評議員会の開催

	開催期日	審議内容
平成29年度定時評議員会	平成29年6月15日	<ul style="list-style-type: none">定款の変更について役員を選任について役員等の報酬等について平成28年度決算の承認について社会福祉充実計画の承認について
平成29年度第1回臨時評議員会	平成30年3月28日	<ul style="list-style-type: none">役員を選任について

(3) 監査

事業執行状況の監査が行われた。

監査実施者	期日	監査内容
法人監事	平成29年5月23日	平成28年度事業及び決算監査
外部監査	平成29年9月4、5、6日	平成28年度決算監査

(4) 経営会議

法人の具体的経営方針を決定するため、理事長、常勤理事及び施設長による経営会議を年間24回開催した。

(5) 施設の経営

①稼働率

	事業	事業所名	定員	稼働率	指定（開設）年月日
いなば園 (昭和52年開設)	施設入所支援事業所	すぎのき寮 かしのき寮 もみのき寮	40名 40名 40名	94.7%	平成20年3月1日
	一体型共同生活援助事業所	ドリームハウス レインボーハウス ひだまりはうす こもればはうす	4名 4名 8名 7名	97.6%	平成18年10月1日
	多機能事業所	工房いなば	①20名	69.8%	平成19年4月1日
	①就労継続支援B型 ②生活介護		②11名	87.8%	平成21年4月1日
	①生活介護 ②短期入所(単独型)	スマイルいなば	①20名 ②10名	66.7% 87.9%	平成28年4月1日
	福祉型障害児入所施設	くすのき寮	30名	98.9%	平成24年4月1日
	多機能事業所 ・児童発達支援 ・放課後等デイサービス	プリズム	10名	91.9%	平成23年5月1日
身障センター (昭和60年開設)	身体障害者福祉センターA型	三重県身体障害者 総合福祉センター	—	貸出施設 年間延利用者 31,473人	昭和60年4月1日
	施設入所支援事業所		40名	74.8%	平成18年10月1日
	生活介護事業所		12名	28.0%	
	機能訓練事業所		24名	78.1%	
	生活訓練事業所		17名	96.0%	
	就労移行事業所		7名	50.8%	

②みえ福祉第三者評価事業

いなば園もみのき寮が、みえ福祉第三者評価事業の評価を受け、課題の改善に取り組んだ。

(6) 主な各種事業

①障害児等療育相談支援事業（いなば園）

在宅の知的障がい児等の地域生活支援を目的として、津市障がい者相談支援センターに相談支援員が駐在し、専門機関と連携した相談、情報提供、各種サービスの利用調整を行った。

（相談支援対象者 津市 425名）

②津市障がい者相談支援事業（いなば園）

津市の障害者福祉の向上、社会参加を促進するため、津市障がい者相談支援センターに相談支援員が駐在し、訪問及び外来等による相談支援や関係機関との連絡調整を行った。（相談支援対象者 143名）

③伊賀市相談支援事業（いなば園）

伊賀市から障がい者（児）のケアマネジメント及び相談支援業務を受託し、職員 1 名が専任した。（相談支援対象者 339 名）

④三重県障がい者就労安心事業（いなば園）

一般就労を希望する施設利用者に、施設利用契約終了後も就労促進及び就労定着化を図ることを目的に、相談や交流活動等の支援を実施した。（支援対象者 1 人）

⑤三重県重度障がい者等地域移行支援事業（いなば園）

知的障がい児施設に入所している加齢児の地域移行推進のためのネットワーク構築、支援の場の確保等を目的とする事業を三重県から受託し、支援を行った。（支援対象者 2 名）

⑥三重県高次脳機能障がい及びその関連障がいに対する支援普及事業
（身体障害者総合福祉センター）

高次脳機能障がい者及びその家族の地域生活を支援することを目的に、相談支援、関係機関との支援ネットワークの充実及び支援関係者を対象とした研修を開催した。（相談支援対象者 204 名）

⑦三重県障がい者スポーツ推進事業（身体障害者総合福祉センター）

平成 33 年に開催予定の全国障害者スポーツ大会三重とこわか大会に向け、障がい者スポーツ選手・団体の育成・強化・競技力向上、指導員・審判員等養成、障がい者スポーツの普及啓発等を行った。

また、東京オリンピック・パラリンピック開催に向けて強化合宿、体験会を実施するとともに、三重県が誘致した大規模大会についてボランティア派遣等の協力を行った。

⑧三重県障がい者スポーツ運営事業（身体障害者総合福祉センター）

県内で活動している障がい者スポーツ団体に運営費用等を補助し、競技団体の活動を育成し、競技大会参加選手の強化を推進した。

⑨第 21 回全国障害者スポーツ大会審判員養成業務
（身体障害者総合福祉センター）

第 21 回全国障害者スポーツ大会の開催に向けて審判員が不足する競技の審判員の養成及び資質向上を実施した。